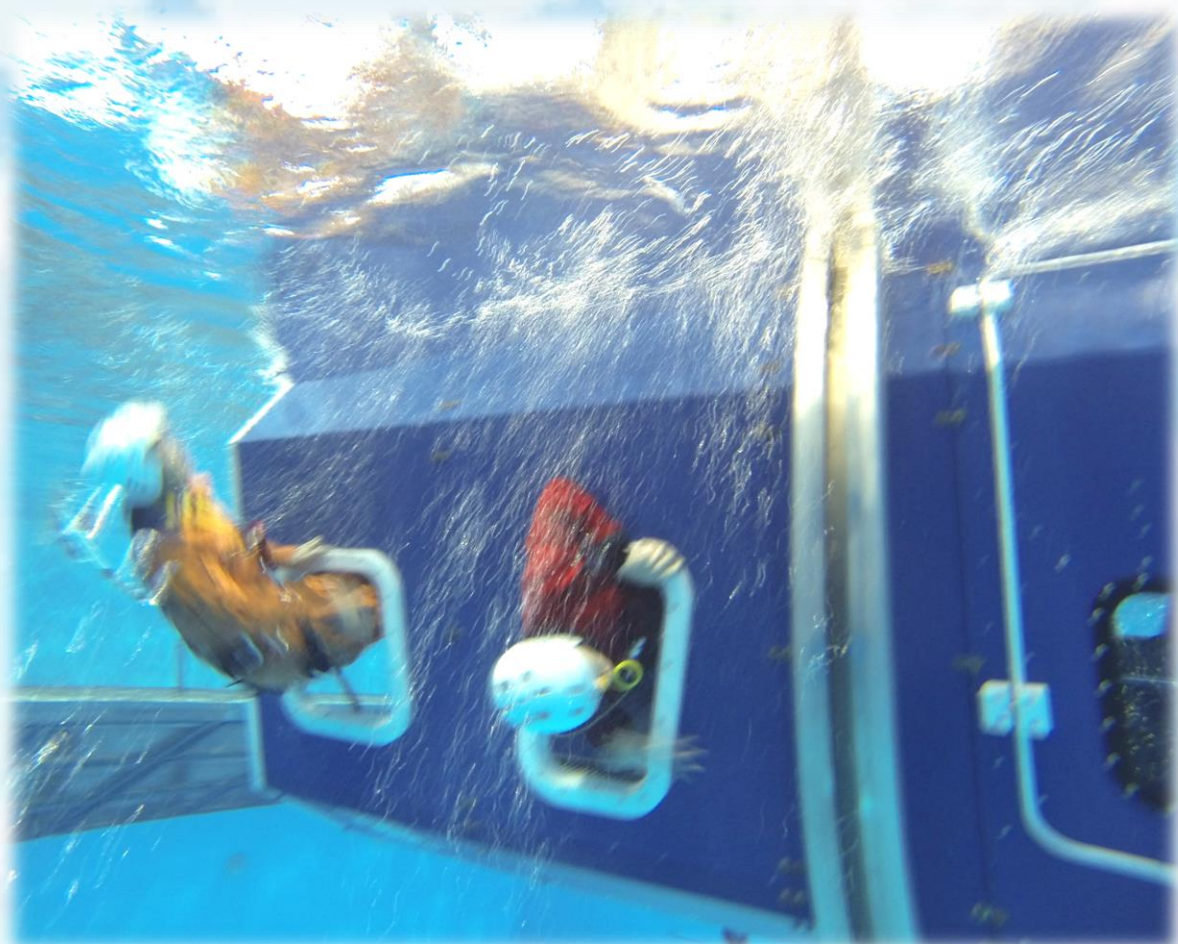


令和三年度

ヘリコプター航空隊員向け
不時着対応訓練 (ARDC)

訓練提供のご案内



日本サバイバルトレーニングセンター

当センター開設当初より提供しております、ヘリコプター乗員向け不時着対応訓練(通称「ADC/ADE」)は、報道ヘリ、ドクヘリ、旅客ヘリ、色々な業種の方々に広くご受講頂いておりますが、その中でも消防防災航空隊の方々のご受講が多数ございました。訓練後のアンケートでは、「より消防防災航空隊の実情に合わせた訓練提供」を希望するご意見を多数頂戴しました。

このことから、航空隊の実情に即した訓練としてブラッシュアップすべく、現行のADC訓練と並行して、新たにヘリコプター航空隊向けのADC「以下、ARDC(Air Rescue Ditching Course)」を提供する運びとなりました。

令和三年度より、当訓練を以下のスケジュールで開催を予定しています。現行ADCとのカリキュラムの違いと合わせてご確認くださいませ。皆様のご受講、心よりお待ちしております。

令和三年度 訓練開催スケジュール

ARDC(1.5日)

① 06/14～06/15	② 08/05～08/06	③ 09/16～09/17
④ 11/17～11/18	⑤ 02/17～02/18	⑥ 03/21～03/22

現行ADC(1日)

① 06/04	② 07/12	③ 08/23
④ 09/03	⑤ 11/22	⑥ 02/10

- ※ ②、③、⑥はADEと同時開催。
- ※ ADE＝非常用呼吸具使用コース

同スケジュールにつきましては、当センターHPからも確認頂けます。
https://nstc.nissui-marine.co.jp/nsm_nstc/calendar.php

訓練カリキュラム

ARDC

- 日数: 1.5日コース
- 構成: 1日目午後講義(受講者間でのディスカッションの時間を含む)
2日目午前実技「シーサバイバル訓練」、2日目午後実技「緊急脱出訓練」
- 実技内容①: シーサバイバル訓練
 - ・ 泳力確認
 - ・ 救命胴衣着用でのサバイバルテクニック
 - ・ 着衣状態での泳法
 - ・ 着衣を用いた浮力確保
- 実技内容②: 緊急脱出訓練(ヘリコプター水中脱出訓練装置を使用)
【規定メニュー計7回+オプションメニュー】
 - ・ 水面からの脱出(救命ボートを使用したドライエバキューエーション)
 - ・ 水面からの脱出(救命胴衣の膨脹有り、救命いかだの使用無し)
 - ・ 水中からの脱出(水面で非常口の開放、座席有り、転覆浸水)
 - ・ 水中からの脱出(水中で非常口の開放、座席有り、転覆浸水)
 - ・ 水中からの脱出(クロスキャビン、座席有り、転覆浸水)
 - ・ 水中からの脱出(全員一箇所からの脱出、座席無し、転覆浸水)
※操縦士に関しては、座席有りでの脱出となります。
 - ・ オプション(時間が許せば)

現行ADC

- 日数: 1日コース
- 構成: AM 講義
PM 実技「緊急脱出訓練」
- 実技内容: 緊急脱出訓練(ヘリコプター水中脱出訓練装置を使用)
【規定メニュー計6回+オプションメニュー】
 - ・ 水面からの脱出(救命ボートを使用したドライエバキューエーション)
 - ・ 水面からの脱出(救命ボートを使用したウエットエバキューエーション)
 - ・ 水中からの脱出(水面で非常口の開放、座席有り、転覆浸水)
 - ・ 水中からの脱出(水中で非常口の開放、座席有り、転覆浸水)
 - ・ 水中からの脱出(クロスキャビン、座席有り、転覆浸水)
 - ・ オプション(時間が許せば)

料金等

	価格	日程	備考
ARDC	76,000円	1.5日 (1日目PM～開始)	航空隊向け
ADC訓練 (現行)	58,000円	1日	ヘリコプター乗員全般向け (ドクヘリ・報道ヘリ等)
ADE訓練 (現行)	70,000円	1日	非常用呼吸具の使用を含む

ご不明な点等ございましたら、お気軽にお電話もしくは、メールにてご連絡ください。

ご連絡先

日本サバイバルトレーニングセンター(NSTC)

〒804-0076

福岡県北九州市戸畑区銀座二丁目6番27号

電話番号:093-884-2020

申し込みに関して:book@n-s-t-c.com

訓練内容に関して(担当:江口):y-eguchi@nissui-marine.co.jp

ホームページ:<http://n-s-t-c.com/>